

# 野沢勲氏の

## 急逝を悼む

にいがた県民教育研究所

去る十一月一日午後五時四十五分、ガンセンターに入院されていた所員野沢勲氏が永眠されました。六十一歳でした。ここに謹んで哀悼の意を表します。

氏は三十六年間勤められた教員生活を退いたのち、一九八六年四月、にいがた県民教育研究所の所員になられました。以来四年半にわたって、特に「学

### 甲 辞

謹んで野沢先生にお別れの言葉を申し上げます。

あなたの突然の訃報を聞いたとき、あまりのことに思わず耳を疑いました。つい先頃病院にお見舞いに出がったとき、大変お元氣にお見受けし、必ずやご快方に向かいあの人なつつこいお顔を見せて下さるものと願っておりましたのに、もう二度とあのやさしいお声も聞けないかと思うと、ただただ悲しみて胸がいたむばかりです。

ましてや、御家族の皆様のお悲しみは如何ばかりかと、お察し申し上げます。

思えば、あなたは四年前、巻北小学校をお辞めの後、進んで私たちの「にいがた県民教育研究所」にお入りになり、極めて地味ながらも常にリーダーシップをとってこられました。研究所では「学閥研究会」活動を担当され、資料収集と研究の組織づくりにたずさわり、その成果が研究所の機関誌「にいがたの教育情報」に掲載され、今日では研究所の代表的な業績となっております。また、あなたは研究所の「地域と教育部会」を担当され、円高に伴う燕の不況



関」研究会の責任者としてすぐれた業績をあげられました。誠実高潔な人格と類いまれな実践力をもって、研究所の発展のためにつくされました。野沢氏に対する哀惜は言葉につくすことができません。

御冥福をお祈りいたします。

問題の解明、臨教審と地域教育に関する研究を組織してこられました。三年前、例の「総合保養基地整備法」（いわゆるリゾート法）が施行されるや、研究所の機関誌にその要点を報告され、また折から報道された鳥屋野潟南西部総合開発についても住民本位の民主的開発の必要性を強調しておられました。

あなたは自然をこよなく愛しておられ、また、とりわけ植物についての御造詣が極めて深く、御自分でも多くの草花や野菜を育てておられ、私たちに苗や株をお分かち下さったものでした。

私たちは、あなたが常日頃の何の気取りもない行いや言葉を通して私たちに残して下さったお教えを肝に銘じ、にいがた県民教育研究所のモットーとして、いつまでも引き継いで行く所存です。

野沢先生、なにとぞ、やすらかに、あなたがこよなく愛された土へと御還り下さい。

さようなら

一九九〇年十一月三日

にいがた県民教育研究所理事長 長崎 明